







2

2. 信号は正しく作動しオートバイがぎぎががぎとしきりに喚く 柿 ひさお

ひさおさんの気持ちはこんな感じだったのかなあ、  
と解釈して、東京流で(勝手にすみません)これはどうかな  
作ってみました。

信号は正しく動きオートバイが速く変われとガガギギ喚く

 はなゆき  2025/12/03(Wed) 10:04  

Re: 2

はなゆきさん




推敲ありがとうございます。ドライバーの気持ちは「速くかわれ」に間違いないと思います。

そのドライバーの気持ちを言葉で言い表さないで、読者に分かってもらいたいと思いました。また、ドライバーは何秒か早く信号に到着していれば渡れていたのという無念さもおおいに感じていたのではないかととも思っています。

拙宅の近くに4車線どうしの交差点があり、ときどき騒音をまきちらすオートバイがあります。

オートバイが と読まれてしまう可能性があるので、「がぎぎががぎ」を  
「ぎががぎぎが」としたほうがいいと思いました。

オートバイぎががぎぎがと・・・

 ひさお  2025/12/03(Wed) 12:49 



Re: 2




ひさおさん

「ぎががぎぎが」だとオートバイで切れるとわかりますね。

「作動し」「作動す」のニュアンス、

心理的なものが違うようにも思え、

そうでないようにも思える。  
毎月毎月こんな感じで迷いながら歌を出している。

 はなゆき  2025/12/04(Thu) 10:26 



### 番外編 3番



3. 二〇〇一年はるけく過ぎて宇宙の旅どころか戦争に明け暮れている かぼちゃ たかし

「戦争に明け暮れている」について、表面的で深刻さに乏しいという意見が出されていて、作者のたかしさんもそれを認めておられる。

ではどうするか。

3句目までを固定すると、にっちもさっちもいかない。3句目から変えないとだめなように思われる。かなり難しい。一案を示します。

二〇〇一年はるけく過ぎて地上では核の脅しや戦火がたえぬ




 ひさお  2025/12/02(Tue) 19:42  



### Re: 番外編 3番

ひさおさん・・・核の脅しや戦火が絶えぬ・・・

いいですね。「戦争に明け暮れている」という手垢のついた言葉よりも「核の脅し」は具体的でいいです。

 たかし  2025/12/02(Tue) 22:00 







### Re: 番外編 3番

すみません。昨夜、合唱から帰って来てすぐに見たのですが、  
たかしさんの歌(改作)がありました。

これならいいな、と思った。

なぜなら、確か、宇宙に行かず(?)との比較があって  
気持ちが出てきた感じでした。朝、削られた？




核の脅し、戦火が絶えぬ、も新聞の域から  
出ていないのではと思います。  
歌はそこを超えて、その人が思いがあつてこそ、と  
思います(これは私ではなく、誰かが書いてた)。

 はなゆき  2025/12/03(Wed) 09:53  







## 番外編

みなさんありがとうございました。  
今回も番外編として、今から3日間、どの歌についても質問、意見、解説、自論の展  
開、ご自由に。

 用務員  2025/11/30(Sun) 12:01  

## 2025.11.30WEB 歌会詠草・作者名一覧

1. はずむ脚おきざりにせしはいつごろか暫しおのれの心とがむる 秋なす kimi
2. 信号は正しく作動しオートバイがぎぎががぎとしきりに喚く 柿 ひさお
3. 二〇〇一年はるけく過ぎて宇宙の旅どころか戦争に明け暮れている かぼちゃ たかし
4. 萩の葉に露の光(て)るかしら相槌をうつでなくきくははのつぐやき ぎんなん ひらら
5. 鈴懸の幹のめぐりの枯れ落ち葉形崩れるときに音あり 蓮根 はなゆき




 ひさお  2025/11/30(Sun) 11:26  



Re: 詠草・作者名一覧

ひさおさん詠草の掲示ありがとうございます。

5人なので早く終わりましたが、このくらいもまた良かったような。





 たかし  2025/11/30(Sun) 11:57 



**皆様 ありがとうございます**




さて、これで終わりにしますか？

言いたいことがあれば、今、書いてくださってもよい？

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 11:15  

**Re: 皆様 ありがとうございます**




名乗ってくださいーい！

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 11:16 



**Re: 皆様 ありがとうございます**

はなゆきさん。ありがとうございます。2番の柿はひさお です。




 ひさお  2025/11/30(Sun) 11:17 



**Re: 皆様 ありがとうございます**

はなゆきさんありがとうございます。




3、2001年はるけく・・宇宙の旅・・かぼちゃ・・たかしです

 たかし  2025/11/30(Sun) 11:18 



**Re: 皆様 ありがとうございます**




5 蓮根は はなゆきでした。  
皆さまありがとうございました。  
寂しかったですねー。。。

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 11:20 



**Re: 皆様 ありがとうございます**




秋なすは kimi こと岡田貴美子です  
ありがとうございました

 kimi  2025/11/30(Sun) 11:23 



**Re: 皆様 ありがとうございます**

4 番の ぎんなんは ひららです。  
皆さんお世話になりました。  
ご批評ありがとうございました。

 ひらら  2025/11/30(Sun) 11:53 



5

5. 鈴懸の幹のめぐりの枯れ落ち葉形崩れるときに音あり 蓮根




 詠草  2025/11/30(Sun) 11:00  



**Re: 5**

鈴懸けの木の葉は大きくて硬い。枯れ落葉が踏まれたりして壊れるときはぱりっと音が  
出る。  
「めぐり」というのは、まわり、周囲。幹のまわりに落ちている葉に注目したのだら  
う。

木と言わず「幹」と言った意味がよく分からない。

 ひさお  2025/11/30(Sun) 11:02 






**Re: 5**

鈴懸（篠懸）の木は、プラタナスとも呼ぶ。

大きな葉で、地面に落ちたときにもカサッと音がするが、崩れるときに音があると言う。

作者は木のそばで座っているなどして、その音を聴いたのである。




発見の歌として成功している。

 たかし  2025/11/30(Sun) 11:04 



**Re: 5**




鈴懸の落ち葉は大きい、その落ち葉が幹(木)のめぐりにありそれが崩れる音が聞こえた。周りに人も居なく作者一人だけだったのか?林か公園に。繊細な心を持つ作者。

 ひらら  2025/11/30(Sun) 11:05 



**Re: 5**




音あり、が いいのかなあ？音立つが いいのでは？

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 11:05 



**Re: 5**




5. 鈴懸の幹のめぐりの枯れ落ち葉形崩れるときに音あり 蓮根

 再掲示  2025/11/30(Sun) 11:07 



Re: 5




鈴懸の葉は分厚いので踏まれるか、叩かれないと壊れないと思っていたが、自然に音をだして壊れることもあるんですね。

 ひさお  2025/11/30(Sun) 11:08 



Re: 5




音立つ」よりも「音あり」に賛成

 たかし  2025/11/30(Sun) 11:08 



Re: 5




5 句目がだいぶ字足らずではないか。

 ひさお  2025/11/30(Sun) 11:10 



Re: 5




この歌は、  
四句が「かたちくずれる」五句「ときにおとあり」だと思う。

 たかし  2025/11/30(Sun) 11:11 



Re: 5

踏まれて形が崩れるのかもしれない

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 11:12 



Re: 5

踏まれると読むよりも自然に崩れる・・・と読みたい



たかし 2025/11/30(Sun) 11:13



Re: 5

4句を かたちくずれる と読めばいいのか。



ひさお 2025/11/30(Sun) 11:13



Re: 5

歌は、作者の手を離れたら、読者のものでありますから、  
これはこないだの講演会で学んだこと



たかし 2025/11/30(Sun) 11:14



Re: 5

聞くともなく聞こえたのでしょうか。音あり、がいいと思う。



ひらら 2025/11/30(Sun) 11:16



Re: 5

よく観察されている落葉は動くときのみ かさと音を出す



kimi 2025/11/30(Sun) 11:19








4. 萩の葉に露の光(て)るかしら相槌をうつでなくきくははのつぶやき      ぎんなん

 詠草  2025/11/30(Sun) 10:45  

Re: 4




作者と母が居間にいてくつろいでいる。2人は会話をしてはいない。母が萩の葉に露が輝いているかなとつぶやいた。作者はそれに応えるでもない。のどかなひと時が感じられる。

 ひさお  2025/11/30(Sun) 10:47 



Re: 4




萩の葉に露のてるかしら・・・これが母のつぶやいた言葉、  
ということは、この母は、病床に居るのであろう。  
実際に萩の葉を見ているのではないように思う。  
この母、よく戸外に出て、花や野菜の世話をしてきたひとであることを感じる。

 たかし  2025/11/30(Sun) 10:48 



Re: 4




さりげない日常の生活のすがたをよく描写している。

 kimi  2025/11/30(Sun) 10:49 



Re: 4




萩の花でなく、葉であるところ、ここにとてもリアルさを感じる

 たかし  2025/11/30(Sun) 10:51 



Re: 4




4. 萩の葉に露の光(て)るかしら相槌をうつでなくきくははのつぶやき      ぎんなん

 再掲示  2025/11/30(Sun) 10:52 



Re: 4




母が病床にいるという解釈はするどいと思う。しかしそうだとすれば、母のつぶやきに対し応えてあげるのが普通ではないだろうか。

 ひさお  2025/11/30(Sun) 10:52 



Re: 4




きれいに歌い流れているが意味があまりわからない。  
情景描写のヒントがほしい。  
萩の葉に露の光るかしら、は、ははのつぶやき、であろうか。  
ならば、どうして離れている？  
…とつぶやける母、と繋ぐとわかりやすくなるが、  
相槌をうつではなく聞いている、という意味だろう。

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 10:52 



Re: 4




この母の状態は相当に重篤なように感じるので、きくだけになっているのではないか。

 たかし  2025/11/30(Sun) 10:55 



Re: 4




もう少し言ってほしい。  
病床の母、、、なのかなあ？  
もどかしい。

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 10:57 



**Re: 4**




「ははのつぶやき」からは切迫感はないと思う。

 ひさお  2025/11/30(Sun) 10:57 



**Re: 4**




病床でないとした場合を考えてみると、  
それでも、実際に萩が見える場所ではない、  
例えば母の家であるなら、こんなことをつぶやかずに自分で見たり、直接、てっぺいの？と尋ねるだろう。  
そうすると、施設に入所しているのだろうと思う。

 たかし  2025/11/30(Sun) 11:00 



**Re: 4**




読み返してみると 現実でなくうつつの世界であるような気がする。ひょっとしたら  
亡き人とのやり取りであるような

 kimi  2025/11/30(Sun) 11:01 



**Re: 4**

音あり  
がいいと思う。聞くともなく聞こえた。のではと思う。

 ひらら  2025/11/30(Sun) 11:09 



3




3. 二〇〇一年はるけく過ぎて宇宙の旅どころか戦争に明け暮れている かぼちゃ

 詠草  2025/11/30(Sun) 10:30  



Re: 3

5 人の参加です。  
批評をお願いします。

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 10:31 



Re: 3

SF 映画『2001年宇宙の旅』1968年アメリカで公開 スタンリー・キューブリック監督。




この映画をベースにした短歌であろう。映画では2001年に人類は木星に到達する。

その2001年から既に四半世紀が過ぎているが、人類はいたるところで戦争に明け暮れている。作者はそれを嘆き危機感を大にしている。

1961年 ソ連 ガガーリン 有人宇宙飛行に成功

1969年 アメリカ アームストロング 月面着陸

SF 映画をもとにした崇高な作品だと思う。

 ひさお  2025/11/30(Sun) 10:34 



Re: 3




これは映画がありましたね「2001年宇宙の旅」

人類の壮大なものがたりの、

2001年には多くの人が日常のように宇宙旅行に出かけるというようなところを描

いていた。

いま、2001年は過去になって、もっと進歩している筈の人類は・・・という嘆きのような感じか

 たかし  2025/11/30(Sun) 10:34 






Re: 3

3

20世紀の明けは宇宙 旅行に行けると夢の実現もと希望があったのに、現在はどうだろう。戦争に明け暮れている国があると嘆いている。かなしい。くやしい。

20世紀の明けは宇宙 旅行に行けると夢の実現もと希望があったのに、現在はどうだろう。戦争に明け暮れている国があると嘆いている。かなしい。くやしい。

20世紀の明けは宇宙 旅行に行けると夢の実現もと希望があったのに、現在はどうだろう。戦争に明け暮れている国があると嘆いている。かなしい。くやしい。

 ひらら  2025/11/30(Sun) 10:36 



Re: 3




はるけく過ぎてが美しすぎる気がする。

戦争に明け暮れている、という言い方が

新聞用語を思わせて痛みを感じられない。

宇宙の旅を持って来た効果はあまり感じられない。




焦点を絞る必要があったのでは。

 詠草  2025/11/30(Sun) 10:37 



Re: 3

3. 二〇〇一年はるけく過ぎて宇宙の旅どころか戦争に明け暮れている かぼちゃ

 再掲示  2025/11/30(Sun) 10:37 



Re: 3

4半世紀 経て考えてみるに すこしも進歩していない世のなげきが端的に出ている

kimi 2025/11/30(Sun) 10:39



Re: 3

「2001年」と「宇宙の旅」が大きな意味を持っている。

ひさお 2025/11/30(Sun) 10:39



Re: 3

戦争に明け暮れてという割には  
危機感や切羽詰まったものが伝わって来ない感じがある。

はなゆき 2025/11/30(Sun) 10:41



Re: 3

戦争に明け暮れている・・・確かに、どこでもよく見るフレーズ、作者ならではの視点があるといい

たかし 2025/11/30(Sun) 10:43







2

2. 信号は正しく作動しオートバイがぎぎががぎとしきりに喚く 柿

はなゆき 2025/11/30(Sun) 10:15





**Re: 2**

この「信号」は交差点の信号機のことだろう。  
交差点の信号は規則的に青から黄色、赤色と変わる。  
この信号は正しく作動していると作者は言う。  
このオートバイが喚いているのは、信号のどの色で喚いているのか？

 たかし  2025/11/30(Sun) 10:18   






**Re: 2**

大通りのオートバイのうるさを言いたかった？  
いつもいつもこの状態で騒音を言いたかった？  
が、もう一つ言い得ていない物足りなさが残る。

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 10:18   






**Re: 2**

昔、オートバイに乗っていたものとして、  
赤信号で停まっていて、青に変わるのを待っているとき、  
青になった瞬間に真っ先に飛び出すタイミングを測ってアクセルをブンブンとふかしていたことを思い出す。  
これをシグナルグランプリと呼んでいたけれど、そういう状態を横から見ている人の視線であろうか。

 たかし  2025/11/30(Sun) 10:22   





**Re: 2**

2. 信号は正しく作動しオートバイがぎざががぎとしきりに喚く 柿

 再掲示  2025/11/30(Sun) 10:23   


Re: 2




オートバイにとっては気に食わない状況なのだろう。

 ひさお  2025/11/30(Sun) 10:23 



Re: 2




リズム的には四句「ぎぎががぎ」を「ぎぎががぎぎ」と、ぎを一つ足したい。

 たかし  2025/11/30(Sun) 10:24 



Re: 2




あ！信号の青に変わるのが気持ち的に待てず、  
イライラして喚くのかな？  
オートバイがぎぎががぎとしきりに、  
どこで切るの？  
オートバイが、ぎぎががぎ  
オートバイ、がぎぎががぎ  
5 7 5 7 7で読むと、オートバイで切れるが、

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 10:24 



Re: 2

がぎぎががぎ ではなか。




 ひさお  2025/11/30(Sun) 10:26 



Re: 2

あ、そうか、オートバイで切るのか






 たかし  2025/11/30(Sun) 10:26 



**Re: 2**




四人目、五人目の人の意見も待っています

 たかし  2025/11/30(Sun) 10:29 



**Re: 2**




狙った感がある

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 10:30 



**Re: 2**





静かにうごく信号機とうるさいオートバイの夫のたいひが面白い

 kimi  2025/11/30(Sun) 10:30 



**詠草**

1. はずむ脚おきざりにせしはいつごろか暫しおのれの心とがむる 秋なす




 はなゆき  2025/11/30(Sun) 10:00  



**Re: 1**

昔ははずむ脚だったが今はままならぬ、ということ？




おきざりにせし、は何となく分かるが、おきざりの言葉を使えるか疑問に思う。ないがしろ、とか、そういう事ではないのかなあ。

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 10:04 



## Re: 詠草




脚が健やかで走ったり跳んだりできた頃があった。  
その頃の脚をもっと大事にしていれば（運動を続けるなどして神経を配っていれば）  
このように歩きにくくなることはなかっただろう・・・  
という悔いが読み取れる。

 たかし  2025/11/30(Sun) 10:04 



1




むつかしい。どうゆう状況なのか？

 ひさお  2025/11/30(Sun) 10:05 



1




「おきざり」がちょっと変だと思う。

 ひさお  2025/11/30(Sun) 10:07 



## Re: 詠草




作者にもっと脚を大事にしておけばよかったのに・・・  
という後悔が読み取れるが、  
「暫し」があるので、脚が自由に動かなくても他の楽しみ、満足が今はある、という  
ことも伺える。

 たかし  2025/11/30(Sun) 10:08 



## Re: 詠草




1. はずむ脚おきざりにせしはいつごろか暫しおのれの心とがむる 秋なす

 再掲示  2025/11/30(Sun) 10:08 



Re: 1




おのれの心を「とがむる」のに、しばしには違和感を感じる、  
真実は結構長い？のでは？  
気持ちがはっきり伝わらないもどかしさがある。

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 10:09 



1




おきざり は なおざり のように思われる。

 ひさお  2025/11/30(Sun) 10:09 



Re: 詠草




「おきざりに」は、自分がなんとか対処できた筈であるのに・・・という悔いの気持ちを顕すうえで重要ではないか。

 たかし  2025/11/30(Sun) 10:11 



Re: 1




ひさおさん と同じです。なおざり、これですね。  
これが作者の気持ちだと思う。

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 10:12 



### Re: 詠草




はずむ脚・・・なので「なおざり」は変。「おきざり」がいいと思う。

 たかし  2025/11/30(Sun) 10:14 



### Re: 詠草




おきざり、だと物理的に距離があってちょっと違うと思う。  
置いて行くの意味では？

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 10:14 



### Re: 1




「しばし」にも違和感ありという意見に賛成。

 ひさお  2025/11/30(Sun) 10:14 



### Re: 詠草

どうして3人だけ？  
5人の参加でしょう？

 はなゆき  2025/11/30(Sun) 10:15 







## 2025. 11. 30 WEB 歌会詠草一覧

1. はずむ脚おきざりにせしはいつごろか暫しおのれの心とがむる 秋なす
2. 信号は正しく作動しオートバイがぎぎががぎとしきりに喚く 柿
3. 二〇〇一年はるけく過ぎて宇宙の旅どころか戦争に明け暮れている かぼちゃ





4. 萩の葉に露の光(て)るかしら相槌をうつでなくきくははのつぶやき      ぎんなん

5. 鈴懸の幹のめぐりの枯れ落ち葉形崩れるときに音あり 蓮根

 ひさお  2025/11/28(Fri) 09:17  

**Re: 2025. 11. 30WEB 歌会詠草一覧**





みなさん、名前を変更（自分のハンドルネームに戻す）するのを忘れぬように

 管理  2025/11/30(Sun) 10:01  



**詠草**





鈴懸の幹のめぐりの枯れ落ち葉形崩れるときに音あり 蓮根

 蓮根  2025/11/28(Fri) 07:45  







**詠草**

萩の葉に露の光(て)るかしら相槌をうつでなくきくははのつぶやき      ぎんなん

 ぎんなん  2025/11/27(Thu) 10:21  

**詠草**

信号は正しく作動しオートバイがぎぎががぎとしきりに喚く      柿

 柿  2025/11/26(Wed) 20:41  







**無題**

はずむ脚おきざりにせしはいつごろか暫しおのれの心とがむる 秋なす

 秋なす  2025/11/25(Tue) 11:16  

## 詠草

二〇〇一年はるけく過ぎて宇宙の旅どころか戦争に明け暮れている かぼちゃ

 かぼちゃ  2025/11/25(Tue) 11:14  





## 次回は11月

第41回目のWEB歌会は8月24日（日）に8名の参加で開催しました。

参加のみなさまありがとうございました。

その記録はPDFファイルにして保存しています。もう一度見たい。閲覧したいという方はここに「閲覧希望」と書いて申し込んでください。

次回、第42回は3か月後の11月の予定です。さらに多くの参加者をお待ちします。

 たかし  2025/08/29(Fri) 06:25  